



広報あしび

1977
9/1
No. 150

発行/越路町役場(新潟県上越郡越路町) TEL (02589) 2-3111 印刷/大川印刷株式会社



夏祭り

祭りの行事は年々盛んになり、
の華やかさと打上げ花火の豪華
さに見る人を驚かせませ祭りの豪華
酔いしれる。
来迎寺の祭りの花

町の人口

住民基本台帳人口(7月末日現在)

世帯数	3,138戸	前年度	+4
人口	13,859人		+29
内 男	6,745人		+6
内 女	7,114人		+23

9月 広報カレンダー

1 木	防火デー	17 土	
2 金		18 日	
3 土		19 月	
4 日		20 火	乳児検診 (2:00~3:30福祉センター) 心配ごと相談 (1:00~4:00福祉センター) 国民年金相談 (9:00~4:00役場)
5 月	月減	21 水	行政相談 (9:00~2:00役場) 高令者職業紹介 (1:00~4:00福祉センター)
6 火	心配ごと相談 (1:00~4:00福祉センター) 献 血 (10:00~3:00岩塚小学校)	22 木	大安
7 水		23 金	秋分の日
8 木		24 土	
9 金		25 日	
10 土		26 月	
11 日	月減	27 火	心配ごと相談 (1:00~4:00福祉センター) 乳児検診 (2:00~3:30浦区事務所)
12 月	大安	28 水	大安
13 火	心配ごと相談 (1:00~4:00福祉センター) 乳児検診 (2:00~3:30福祉センター)	29 木	妊産婦検診 (2:00~3:30役 場)
14 水	乳児検診 (2:00~3:30塚山集落センター)	30 金	
15 木	敬老の日		
16 金	乳児検診 (2:00~3:30岩田公民館)		

今月の検診 対象者

乳児検診
昭和51年9月1日から昭和52年6月30日までに生れた人

妊産婦検診
妊婦は全員
産婦は昭和52年6月1日から昭和52年7月31日までに分娩した者

公衆衛生看護学校の学生が九月十九日から十月十五日まで実習に来町いたします。実習生が家庭訪問をすることがありますのでよろしくお願い致します。

新潟県消防大会

操法競技会 二位獲得

八月二十六日、旧村松練兵場で知る村松町々宮陸上競技場に県下市町村の消防署員、団員ら約三千人が参加して第二十八回県消防大会が開かれました。

午前中は競技場の隣り愛宕中学校で県知事をはじめ国、県会議員を迎え積雪寒冷地における消防施設の強化、救急体制の整備促進等早期実現されるよう強く要望する決議がなされ、さらに功績章、精進章などの表彰が行われ、受章者代表として大石団長が「消防人と



して県民の生命財産を災害から保護し、社会公共の福祉増進に寄与するため全力を挙げて日夜不断の訓練努力する」と謝辞を述べ閉会された。

午後からは、町宮陸上競技場で小型ポンプ十七チーム、ホンフ車十二チームが参加し操法競技が行われた。三島支会を代表として自動車ポンプ操法に当団の自動車隊(飯塚)が出場、七月から早期訓練を重ね今日こそ技量の百パーセント発揮と、煙草、酒の禁止と日常生活も規制の努力、この訓練期間の内の功も忘れてはならない。

応援団も井口応援団長はじめ六十余名がバスでかけつけ「防災」



自動車隊飯塚チーム 応援団も汗かく

筋、越路の健児」のノボリとラッパ隊員の苦さの応援、お父さん兄さんガンバッテの家族の応援、我団こそと分団長ほか団員の声援に十番目の出場、中静部長のおちつけおちつけの励まし言葉におくられて入場、内藤指揮者は四名、放水体勢に入るまでの器具の取扱の正確さ、安全性、スピードなどを競った。

日頃の訓練が実って大接戦、旧練兵場とどろく号令がかかるとテキバキした動作とじん速な態勢は「甲乙つけがたい」と審査長の言葉どおり各チームとも立派な操法競技であった。

成績は三位入賞、本団にご苦勞さまでした。

人命救助

水難事故

八月六日、水銀柱もグリーンと上り蟬の声も、段と強く聞える上曜日の昼下りけた、ましく一九番が鳴る。三歳の保育園児、洪海川で水死か。つい先ほどまで材木屋前で元気に三輪車を乗り回していたのに、と部落の声、子供の行動範囲はその環境気分により変



化することに注意しなければならぬ。 暑さのあまり三輪車乗りより水遊びしようとしたがまとまり、川原で石投げ浮木遊びしているうちに小さな足を水勢で引き流されたらしい、泣き泣き流される友達を早く助けてと親達に伝えに来た好

則君(三才)の行動は大変立派でした。父親西沢和一さん(写真)が現場にかけつけた時はもう姿もなく嗚然としていたとき、通称「くめ蔵の巻」という洲の中に布らしいものを見つけ着の身着のまま飛び込み助けたが、すでに息がなく無我無中で人工呼吸をほどこし幼い命をとりもどした。 西沢和一さんの機敏な行動に感謝し、八月十日長岡警察署長から人命救助表彰が贈られました。



秋の全国交通安全運動

九月二十一日から三十日

がお互に譲り合い安全運転を守りましょう。 九月二十一日から三十日まで全国一斉に秋の交通安全運動が行われます。

「歩行者、自転車利用者の事故防止、特に子供と老人の交通事故防止」と「シートベルトの着用」及び「夜間における交通事故防止」の三つを重点目標としています。 お互いに交通規則を守り悲惨な交通事故が起きないように、起きないように努力いたしましょう。

ゆずり合う心で 秋の交通安全

国民年金

大幅に改正

国民年金法がさきの国会で改正されましたので、その主な内容をお知らせします。

組んで提出制年金額(老令や遺孀、寡婦の各年金額)はこの率に引上げられ、七月から新しい年金額になりました。 また、年金額の引き上げにともなって保険料額は、昭和五十二年四月から月二、七三〇円になりました。 この額は、昨年の法改正で昭和五十二年四月から予定されていた月一、五〇〇円に、物価スライド分の九・四%がプラスされた額です。

一方、福祉年金(老令や障害、母子、準母子の各年金額)についても、物価上昇率九・四%を上回る改善が図られました。 年金額の引き上げ時期は、昨年より二ヶ月早く八月から実施されますので、九月の支払い期には、増額された年金がさっそく受け取

れまます。 それから、これまで福祉年金の支払い期は一月、五月、九月の年三回でしたが、五十二年十月からは四月、八月、十二月に変更され、今後は益と暮に年金が間に合うことになりました。 また、暮の十二月支払い期だけは、希望すれば十一月に年金を受け取るようになります。

したがって、病氣や障害になつてから三年以上経たないと、年金を受ける資格が生じないことから、障害者の中には不安定な生活を送る人も少なくありませんでした。 このようなことから、障害年金の支給を早めて生活の安定を図るために、廃疾認定日は今月の八月一日から、従来の三年目という期間が一年六ヶ月に短縮されました。

稲ワラ焼きの 煙公害をなくそう

農家の皆さん、今年も忙しい稲刈りの時期を迎えました。毎年この時期になると稲ワラ焼きの煙公害が問題になります。連日長時間に亘り広い地域から発生する煙は地上を覆い風によって流動し、生活の場や家庭から簡単に逃げ出せ

ず眼を侵され呼吸困難に陥り重大な事態を招くこととなります。 また、走行する列車や自動車の視界を妨げ悲惨な事故の発生源となりかねません。このように広範囲に亘り多数の人々の生活を侵しある、稲ワラ焼きの煙公害防止にご協力下さい。稲ワラは大切な地力資源です。稲ワラは堆肥にして水田に返しませう。

改正された国民年金

年金種別	改正(現行)月額		実施日	
	年	月		
提出年金	老齢年金	5年納付	1万6408円 (1万5000円)	52. 7
		10年納付	2万2425円 (2万 500円)	
		25年納付	3万5558円 (3万2500円)	
	障害年金	1級	4万5125円 (4万1250円)	
		2級	3万6100円 (3万3000円)	
	母子、準母子遺児年金		3万6100円 (3万3000円)	
老齢年金の特例(最低保障)		1万5000円 (1万3500円)	52. 8	
福祉年金	老齢年金		1万5000円 (1万3500円)	52. 8
		1級	2万2500円 (2万 300円)	
	2級	1万5000円 (1万3500円)		
	母子、準母子年金		1万9500円 (1万7600円)	
	支払期日の変更		4月8月12月 (1月5月9月)	
所得制限の緩和	老齢、障害		年収164万円 (153万円)	52. 5
		母子、準母子		

税金についての相談・苦情は 税務相談室へどうぞ

所得税や贈与税など、税金全般のことについて出張相談所が次のとおり開設されますので、お気軽にご利用ください。
相談は一切無料で匿名でもできますし、相談内容についての秘密は堅く守られます。

場所 役場
なお、当日おいでになれない方は、左記の税務相談室がいつでも皆さんのご利用をお待ちしています。
長岡市南町三丁目九番一号
長岡税務署内
長岡税務相談室
TEL 〇五三三二五五二
金 午前十時から
午後三時まで

町職員を募集

来年度採用



町では、五十三年度採用予定の職員を次の要領で募集いたします。受験を希望する方は期日までに関係書類を添え申込みください。
一、職種 採用予定人員
一般職 男子 若干名
女子 一〇二名
保母 一〇二名
二、受験資格
〇一般職 二十五歳以下の高校卒業以上の学歴を有する者及び来年度三月高校卒業見込みの者で越路町に住所を有する者。
〇保母 三十歳未満の保母資格を有する女子及び、来年度三月までに保母資格取得見込みの女子で、越路町に住所を有する者。
三、採用試験
〇一次試験
八月二十日までに、履歴書一通、写真(胸上脱帽、タテ四センチ、ヨコ三センチ)二枚を添え役場総務課宛申込みください。
四、申込み
八月二十日までに、履歴書一通、写真(胸上脱帽、タテ四センチ、ヨコ三センチ)二枚を添え役場総務課宛申込みください。
五、採用の時期
合格者の採用は、五十三年度一月一日以降とする。

若い力を国の守りに 自衛官を募集

応募資格 18歳以上25歳未満の日本国籍を有する者
詳しくは役場総務課又は自衛隊柏崎事務所にお問合わせください。

給水装置責任技術者資格試験



町が進めております広域簡易水道事業の実施につきましては大変ご協力をいただき深くお礼申し上げます。
配水管布設工事軌道にのり、給水工事もまもなく着工の運びとなりました。
町では、指定水道工事店となるための給水装置責任技術者資格試験を行います。受験を希望される方は、九月十日まで越路町役場土木課へ申し込みください。
なお、小国町越路町水道企業団の工事指定店になっておられる工事店はそのまま越路町の指定店となりますので受験の必要はありません。
不明の点は土木課水道係までご連絡ください。
電話 二二三二一〇

みんなで守ろう 自然と環境

今年の夏も海や山へ涼を求めて大勢の人が出かけ水と空気が、そして自然に親しみました。この自然は何時までも守り伝えなければなりません。広報7月号で、川にゴミを捨てないようお願いしましたがその後もゴミを捨てる人が跡を断たず、河川管理者はそのゴミの処理に苦慮しています。チリもつもれば山となる。川はやがてゴミの山となり、病害虫の巣となり恐ろしい水害の原因ともなります。
住みよい自然と環境を望む私達が自分で自然を破壊することのないよう、川にゴミは捨てないようお願いいたします。

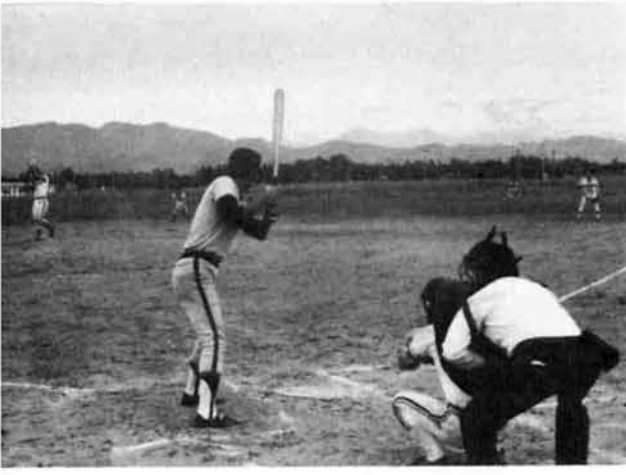
停電のおしらせ

東北電力
九月十六日(金) 午前九時から十二時まで
岩野地区一部
九月二十九日(木) 午前九時から十二時二十分まで
菅沼地区

熱戦に白球まう

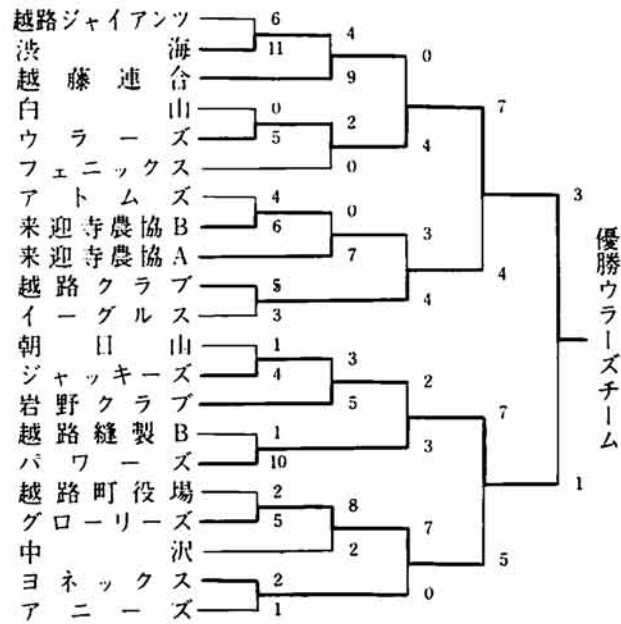
第二回町内野球大会 優勝はウライズ(浦)チーム

町公民館主催で、旧盆の八月十四、十五日の両日二十一チームが参加して第二回町内親善野球大会が開かれました。
お盆休みでかけつけた友達や家族づれの応援団は熱戦にさかんな声援を送り試合に花を咲かせていました。
新米ニットグラウンドを主会場に開会式が行われ、越路小学校、越路中学校南、北グラウンドの四会場で、部落職場対抗プロクトーナメントによる試合が展開された。



上 決勝戦で両チームともに力戦する
下 応援席にはお盆休みの仲間も

町内野球組合せ結果



青年大会バドミントン 全国大会へ進出

県大会で初優勝

去る八月二十日、二十一日の両日、岩船郡内五町村を会場に第二十五回県青年大会が開催された。当町より、中越大会を勝ち抜いた女子バレーボール、バトミントン男女の二チームが出場し、女子バレーボールは強剛燕市に惜敗したが、バトミントンは順調に勝ち進み、初出場で初優勝し、秋の全国大会への出場権を獲得した。
戦績は次のとおり
〇女子バレーボール
一回戦 越路2-1新潟
二回戦 越路3-0岩船
準決勝 越路2-1長岡
決勝 越路2-0五泉
なお、優勝したバトミントンは十一月下旬東京で開催される全国大会に出場いたします。

警察官 採用試験

次により昭和五十三年度採用新潟県男子警察官採用試験を行います。
受験資格
昭和五十五年四月一日から、昭和五十五年四月一日までに生れた男子で、高等学校卒業程度の学力があれば学歴は問いません。(ただし、大学を卒業したものの昭和五十二年三月三十一日までに大学卒業見込の者を除きます)
受付期間
八月十五日から九月二十四日まで
第一次試験
十月一日(日)
詳しいことは最寄りの警察署、駐在所へお問い合わせください。

みんなの 俳句 芸 欄

越路俳壇

ひげだけが生きて動くや昼螢
子供等は目刺の如く昼寝かな
螢住む里捨てかねて農に老ゆ
蝉涼し一山一寺静もりて
鳴きながら肩に止まりし油蟬
蟬涼し仕上げ間近の白つむぎ
螢火のツツと落ちては高くとぶ
骨太く農婦もの負ふ雲の峰
昼寝覚め壁に向かいしてしばしあり
百畳の間に打揃ふ宿浴衣
放たれて貨車ちからなし雲の峰
伐採夫森を蟬らにかえし去る
団扇風のがれし螢光りゆく
糊かたくバリ／＼音す宿浴衣
夏の峯鬼押し出しの岩暑し
噴煙と競いて昇る雲の峰
ひとむらに灯とばかり螢湧く
浴衣縫えばわが故郷の父母想ふ
潮風を孕みて乾く宿浴衣
螢とぶ首なし地蔵供華もなし
病む窓へ闇をしづかに螢来る
踊浴衣柄合はせつ、掛けて見る
雲の峰信号変はるビルの角
現はれて奇形形どる雲の峰
螢火のつき／＼橋を滑りけり
浴衣着て母の墓参もすましけり

永橋 雪人
大矢 銀風子
高橋 雨峰
若林 雲峰
内山 香葉
今井 雄二
伊部 半可
上田 ひろ子
鳥島 久子
長谷川 智弥子
片岡 ひで
高橋 喜江
大矢 銀潮
全



高令者教室作品

右ひだり芒に掩はれ道祖神
稲の花つゞく日毎の朝曇り
老境の静かな余生稲の花
芒の穂かすかに揺れて月夜かな
越の里今盛んなる稲の花
大煙火空に花園つくりけり
芒原よく晴れわたる青き空
新聞紙巻いて見にくる遠花火
芒原潜り抜けたる山路かな
稲の花台風予報落ち付かず
雲乱れ芒が丘のうねりかな
窓繰れば夜風に白し稲の花
芒原夕焼空につゞきけり
朝つゆをふくみて稲の花ひらく
夕日かけ花咲く稲に付めり
穂芒の夕焼雲と遊びけり
酒つくる米となる稲花ひらく
峡深く音なく消ゆる遠花火
稲の花散り敷く水の夕明り
大花火裂くるとき穂田浮かしけり

丸山 芳次
平沢 美代太郎
横助 蔵
白井 久蔵
田中 芳治
松井 澄代
平沢 たづ
小林 満寿子
平沢 あき
大矢 銀潮
全

9月分有線放送番組予定表

月日	種	タイトル	内容	放送者
9・2	全	有線だより	小杉真貴子さんにインタビュー	有 放
5	月	河農アワー	収穫期対策	青 放 所
7	水	役場だより	明るい家作りのために	役 場
8	木	生活の窓	婦人の貧血	長岡中央病院
9	金	学校だより	夏休みあれこれ	塚山小学校
12	月	河農だより	上つくりについて	塚山農協
14	水	役場だより		役 場
15	木	暮らしの窓	家庭の健康	保健 局
16	金	マイク訪問	稲作にはげむ水質さんを訪ねて	有 放
19	月	河農だより	農事相談	米 産 農 協
21	水	農協だより	米代金は農協貯金に	岩 塚 農 協
22	木	学校だより	陸上大会に於ける感想	越路中学校
23	金	防災だより	秋の交通安全運動	役 場 防 災
26	月	河農アワー	上つくり対策	青 放 所
28	水	役場だより	水道工事について	役 場
30	金	有線広場	家庭で出来る急ぎの手当	有 放

生ワク投与は 10月に実施

対象者

昭和51年7月1日から昭和52年6月30日までに生れた人。

なお、病気で生ワク投与を受けてない方(生後3ヶ月から48ヶ月の乳児)は実施日前日までに役場衛生係へ申出ください。

実施日

月日	曜	時 間	場 所
10.6	木	2:00~3:00	越路町役場
7	金	1:30~2:30	岩塚小学校
7	金	3:00~3:30	塚野山集落センター

産業育成資金の融資ワクにまた余裕があります、希望者は申込みください。
役場商工係

岩野 大塚梅一さん 七十四歳



若いころから建築大工に精を出して働いてきた大塚さんは、数年前から長男の梅夫さんに引き継いでからは、ほとんど大工の手伝いをすることもなく過ごしてきた。もともと手さきが器用で物を作る

ことが好きな大塚さんは、二年ほど前、近所の人たちと一緒に樹木の根や株、幹などを切って丹念に磨き上げ、床飾りなどを作り始めてからはこれに熱中し、いろんなものを手がけてきた。
最近では、近所の人々も大塚さんのことを知って、川から拾い上げた樺の流木や、山から切り出したコブのあるもの、胴に穴のあいた樺などめづらしい木を届けてくれることもあり喜んでいてくれる。それだけに製作意欲もわいてくるという。
これまでに作った作品は、花器の置台、床飾り、茶ぶ台、帆かけ舟などがあり、一つひとつ念入りに仕上げている。

夏は海や山へ行くと暑さのため気持ちのよみがち、交通事故を起さないようにと交通安全チラシとマッチを配り、シートベルト着用と安全運転を呼びかけた。



夏の出稼者検診

黄金の穂波がゆれ稲の収穫を済ませると出稼ぎの季節がやってくる。今年も健康で安心して働けるよう出稼者検診が行われた。浦

カラダ 色見歩き



夏休みに入ったから水泳の強化訓練が行われ、プールが大好きという子供たちは真黒に陽焼けしている。朝のラジオ体操は規則正しい日課の一つ。

